

「産地漁港発」 K値予測による鮮度見える化、漁師応援プロジェクト！

(代表申請者) 近畿日本ツーリスト株式会社 (東京都：旅行業)

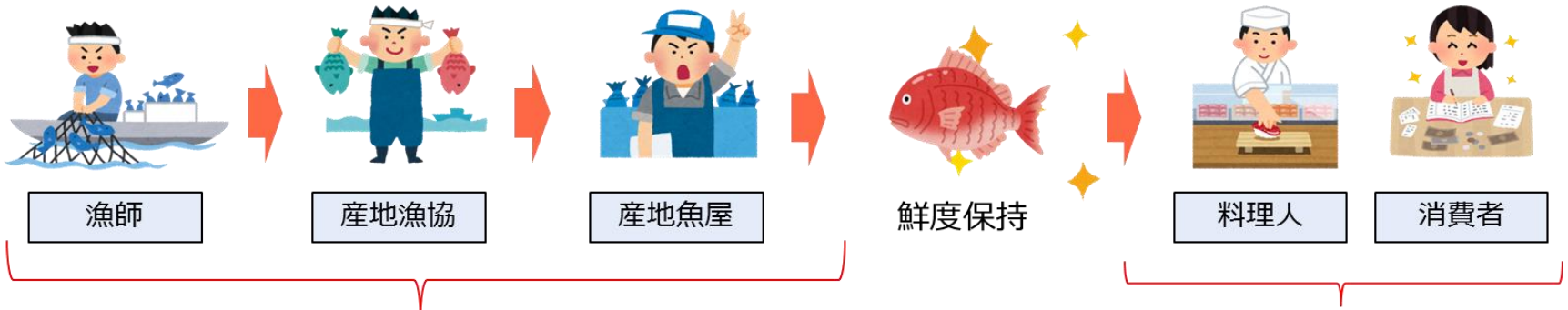
(連携体事業者) 東西総合株式会社 (船橋市：IoTデバイスの開発)、株式会社ウイザード (船橋市：アプリ開発)、株式会社SOTOBO ISUMI (地域商社、漁協コンサル：実証フィールドの提供)、東日本電信電話株式会社 千葉事業部 (通信業：DXツール提供)、北海道大学 (要素技術の提供)

■プロジェクト概要

本プロジェクトは魚の貯蔵時間とK値の変化をシミュレーション化する北海道大学の研究成果を活用し、産地漁港における鮮度管理の新たな仕組みづくりと鮮度の見える化による付加価値作りに取り組む。

「K値」：魚の鮮度の指標

◇水産物の流通



「産地漁港発」 K値予測による鮮度見える化

鮮度を表わす指標
$$K \text{ 値} (\%) = ((HxR + Hx) / (ATP + ADP + AMP + IMP + HxR + Hx)) \times 100$$

従来技術
貯蔵時間ごとに成分分析が必要

The traditional process shows a fish being analyzed for ATP, ADP, AMP, IMP, and Hx components over time, with a graph showing K-value increasing as freshness decreases.

新技術
シミュレーションで鮮度と旨味を求める

The new technology uses simulation to determine freshness and umami, shown on a tablet displaying a K-value graph.

産地漁港が一体となってデータ管理する仕組みづくり！

新鮮で美味しい

日持ちがする

食品ロスの軽減

ドローン×AI検知×マッピングによる狩猟のデジタルイノベーションと「害獣DX千葉モデル」確立プロジェクト

(代表申請者) 株式会社ダイヤサービス (千葉県: ドローン各種サービス提供・コンサルティング)

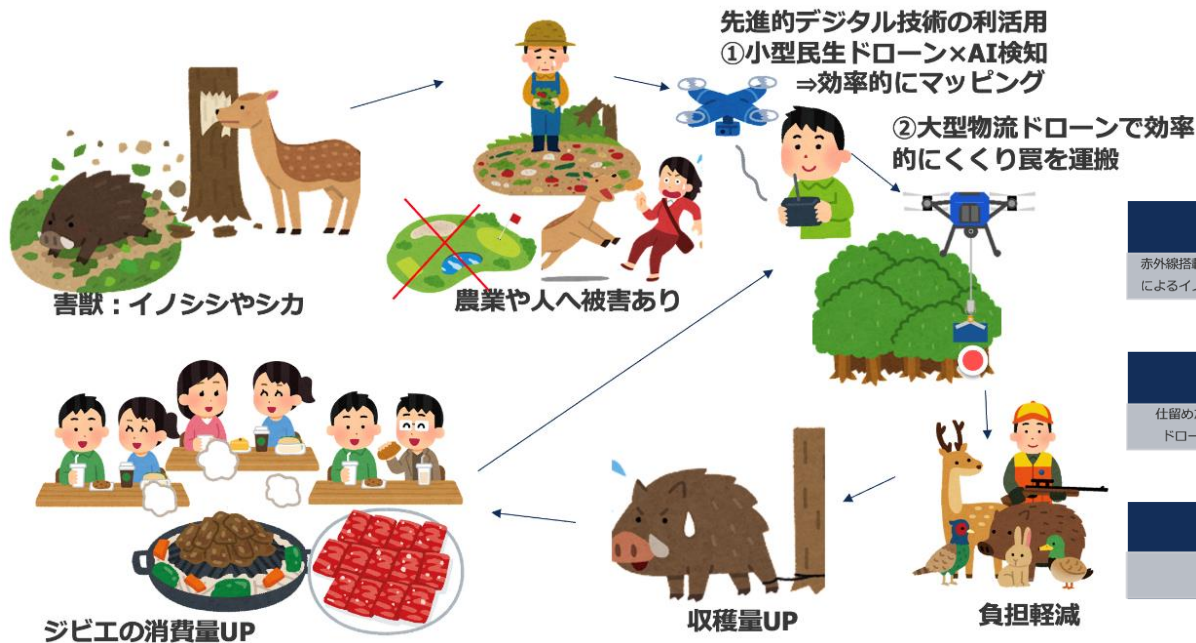
(連携申請者) 株式会社SkyDrive (愛知県: 空飛ぶクルマ開発、大型ドローン開発)

株式会社ロックガレージ (茨城県: AI検知システム開発、合同会社房総山業 (木更津市: 害獣捕獲・コンサルティング))

■プロジェクト概要

被害が減少せず狩猟者高齢化の進む害獣駆除に関して、ドローン・AIなどの先端技術を活用した効率的な狩猟モデルを策定する。

■プロジェクトのイメージ



Step1: 実証プロジェクト (2022年度) の対応		
赤外線搭載ドローン自律飛行×AIによるイノシシの自動検知	検知場所へ大型物流ドローンで「くくり罠」「遠隔通報機」搬送	設置場所の専用アプリへのマッピング/データ管理
Step2: 2023年度の対応		
仕留めたイノシシの大型物流ドローンによる籠への搬送	イノシシ以外の害獣への転用トライアル	ジビエとしての出荷拡大
Step3: 2024年度の対応		
害獣DX千葉モデルの確立	県外ドローンサービスへの教育指導 (千葉モデルの水平展開)	

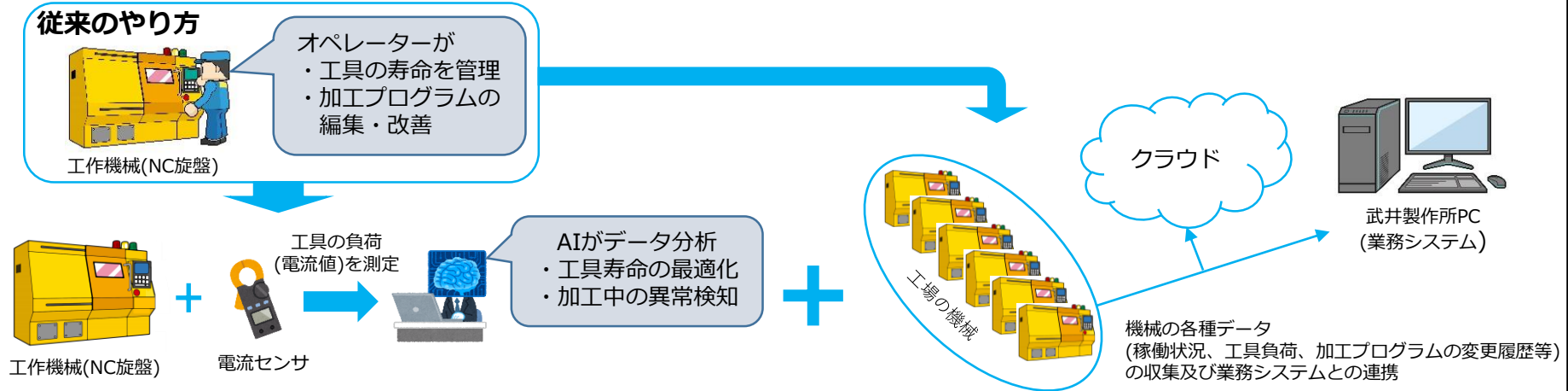
切削加工AIと産業用IoTプラットフォームを活用した 生産工場DX化プロジェクト

(代表申請者) 株式会社武井製作所(松戸市：商用車、建設・産業機械などの金属部品加工)
(連携体事業者) 株式会社MAZIN(東京都：製造業向けAI・IoTシステム開発)
芝浦工業大学(東京都：金属加工の知見、基礎実験)

■プロジェクト概要

切削加工の状況をモニタリングするAIシステムと産業用IoTプラットフォーム
および社内業務システムと連携させることで得られる業務改善効果を実証する。

■プロジェクトのイメージ



- ・ 工具寿命最適化による、**工具費用削減**
- ・ 稼働状況把握による、**稼働停止時間削減**
- ・ 各種データの紐づけ ⇒ 不良品発生時刻の特定などによる、**トレーサビリティの向上**
- ・ 加工プログラム変更履歴の管理による、**技術の標準化**

かつての房州石の石切職人を訪ねて

～知られざる鋸山産業遺産の歴史・魅力を次世代につなげるVR活用Project～

(代表申請者) 富洋観光開発株式会社 (富津市：観光業)

(連携体事業者) 株式会社千葉銀行 (千葉市：地域との連携) 東日本電信電話株式会社 千葉事業部 (千葉市：デジタル技術提供)
エヌ・ティ・ティラーニングシステムズ株式会社 (東京都：映像ソリューション提供)

■プロジェクト概要

VRコンテンツを通じて、鋸山の産業遺産としての歴史的価値および自然的価値の磨き上げを行い、VRコンテンツを体験できる常設体験コーナーを設置して広く認知度向上を行う。併せて最新のネットワークカメラによる来場者の分析を行い、今後の経済波及効果を狙い、一連の取り組みの事業化を目指す。

■プロジェクトのイメージ



最新のVR撮影機器による
効果的なコンテンツ開発



VRコンテンツ体験イベント開催
常設展示で継続訴求



一連の取り組みの
事業化検討



自走式機械を活用した水田除草プロジェクト

(代表申請者) 株式会社フレッシュファームちば (市原市)
(連携体事業者) ゼップエンターテイメント株式会社 (木更津市)

■プロジェクト概要

従来、人手で行っている田んぼの除草作業について、ラジコンボートやヘビ型自走式ロボットを活用することで、作業効率の向上や農薬の使用量の削減を目指す。

■プロジェクトのイメージ

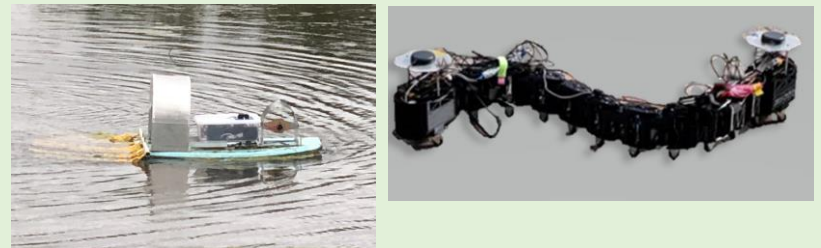
- ・ラジコンボート等の自走式ロボット、特に陸上用のヘビ型ロボットを改良し水田で活用する。
- ・ドローンを活用した農薬散布に対し、本件は除草剤を使用しないため、作業効率の向上だけでなく農薬使用量の低減に寄与する。

【従来の除草作業（雑草対策）】



- ・除草剤散布は、田んぼの中に入り除草剤を散布する。
- ・農薬（除草剤）が必要となる。

【今回の実証プロジェクト】



- ・田んぼに入る必要がなくなる。必要人員の削減が可能となる。
- ・農薬（除草剤）が不要となる。
- ・ヘビ型ロボットの水田での稼働可否について検証する。
- ・ラジコンボートでは対応できない稲が成長した段階での除草作業をヘビ型ロボットで実証する。